

## コロナ！ 仕事への影響は？

鹿児島は6月まで11人と全国でも少ない感染者数でしたが、7月になると鹿児島市内でクラスターが発生。7月末には累計で240人に達する勢いです。何時まで続くのでしょうか？ 経済への影響は？「そうしん地域おこし研究所」の動向調査より拾ってみました。今季（4～6月）の総合景況判断DI値は▲50.4と前期の+5.7から大きく後退しました。来期も若干の回復は期待できるものの▲45前後と予測されています。売上収益、資金繰り等が心配です。

建設業についてしてみると、業況では前期の+23.6から今期は▲25.6へ大きく後退し、来期も▲27.8とさらに厳しくなる予測です。国土交通省が再生可能な循環資源である木材を大量に利用する「木造先導型」や「省CO<sub>2</sub>先導型」などを推進していますが、7月の集中豪雨やコロナの影響で原木の流通が滞っています。住宅など建築物でもSDGsで提唱されている「持続可能」という事が今後のキーワードとなりそうです。

製造業についてしてみると、業況では前期の+7.1から今期は▲58.6へ大きく後退し、来期も▲51.4と悪い状況が続くそうです。特に販売価格も下がることが予測され、資金繰りも悪化しそうです。従って、売り上げが減る分、営業時間の短縮等により過剰となった人員や在庫の活用対策が重要になってきます。

（＊ DI値とは”増加(過剰)”とした企業割合から”減少(不足)”とした企業割合を引いた数値で、どちらの企業が多いかを比べる方法）

### 【情報】

#### 鹿児島県木育インストラクター養成講習会！

8月22～23日、(一社)鹿児島県林材協会連合会では子供たちをはじめ多くの人たちに、木のぬくもりや木の良さを伝え、木材利用を活性化させる為に、木育活動を実践できる「木育インストラクター」の養成講座を行います。(来年度以降も継続予定)

#### 市町村林務担当職員研修会が開催されます！

8月6～7日、NPO法人「森と木の研究所」が毎年行っている、市町村林務担当者に対する地域資源としての林業や木材活用施策の研修会が行われます

(鹿児島県環境林務部次長や鹿児島大学教授、曾於地区森林組合長、当研究所会員が講師を務めます)

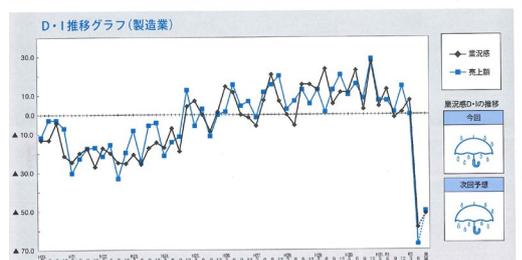
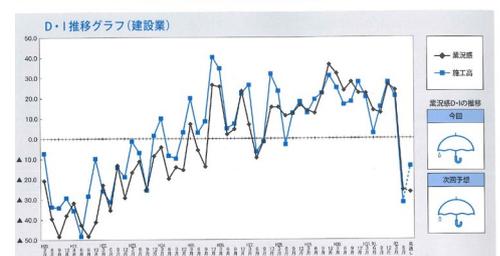
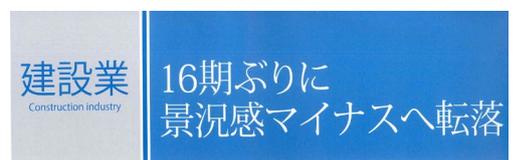
### 【定休日】

8月は1, 2, 9, 13, 14, 15, 16, 23, 29, 30日

9月は5, 6, 12, 13, 20, 21, 27日となります

宜しくお願いします

(お問い合わせは、お客様サービス係の東野まで)



そうしん地域おこし研究所資料